

ひまわり



令和元年5月20日(月)

成長する人材とは



以前、D社（建設会社）の採用担当のAさんと話をする機会がありました。D社は北海道から沖縄まで、すべての都道府県に支店を持っている大きな企業です。これまで、社員の採用に深く関わってきたAさんから、次のことについて話をうかがいました。「企業が成長するための要素」、「成長する社員・成長できない社員」という内容でした。「企業が成長するための要素」として、Aさんが最も重視するのは、人を育てるということだそうです。また「人材育成」の要は、仕事のスキル向上と同時に、仕事を通じて人格を高めることであると強調されていました。つまり、人が育たなければ企業は育たないという持論を持っておられました。私も同感です。そして「成長する社員」については、次のようにまとめられました。

－成長する社員－

- ☐ 素直である……………人のアドバイスを素直に聞き、実践し、単なるイエスマンではなく、自分のやり方にアレンジできる。
- ☐ 協調性がある……………仕事はチームですもの、と強く意識している。また、他者を基準に物事を考え、細やかな気配りができる。
- ☐ 責任感がある……………うまくいかないことを責任転嫁せず。自分はどうなのか、ということなどを常に考えている。
- ☐ リーダー性がある……………建設的意見を出し、「一緒にやろう」と人の心に火をつけることができる。
- ☐ 努力を怠らない……………向上心があり、学びを怠らない。
- ☐ 不必要なプライドを持たない……………学歴や過去の栄光にしがみつかず、今の自分に何ができるのかを大切にする。

採用試験では、これらのことについて、個人面接やグループディスカッションで判断するということでした。

これらのことは、中学生である皆さんにもあてはまることではないでしょうか。また、日々の学校生活の中で、先生から教わっていることでもあります。中学校での学びを大切にすることが、やがて皆さんが社会に出たときに生きてくるのだ、とあらためて感じました。

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。

【東住吉中学校】で検索



QR code

東住吉中学校HP→<http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j742691>